

Tokai

広報とうかい お知らせ版
人・自然・文化が響き合うまち

June

[No.195]

6・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2008年[平成20年]



歩幅は広く、きびきび歩いて有酸素運動 ウォーキングを続けて健康増進しよう

健康と仲間づくりのための「ウォーキング教室」が6月11日に開かれました。主催しているのは高齢者センターで、5月から7月までの全10回の日程の中では、講義と実技(ウォーキング等)を織り交ぜたカリキュラムが組まれています。講師の1人を務める田畑由紀子さん(村松)によれば、歩くときは姿勢良く、適度な水分補給に心掛け、日々続けていくことがカギとなるとか。この日、総合福祉センター「絆」の周辺4km程度のウォーキングを行った20人の参加者は、仲間との会話を楽しみながらも、軽やかな足運びを見せ、自らの体力維持・向上に励みました。

Contents [情報満載]

- 募集/東海まつり「綱引き選手権大会」ほか… 2
- 催し物/「東海村青少年宣言推進大会」ほか… 4
- エトセトラ/7月7日は一斉消灯にご協力を、
幼稚園就園奨励費補助、自治会長交代ほか… 5
- ず〜むあっぷ「まちの風景」/村芸術祭ほか… 8
- お詫び/広報とうかい(6月10日号)掲載図訂正… 9
- げんきアップ通信/インフルエンザに備えて… 11
- 「村政懇談会」開催のお知らせ、
ふるさと歴訪・自然を探して/「ヨウラ克蘭」… 12

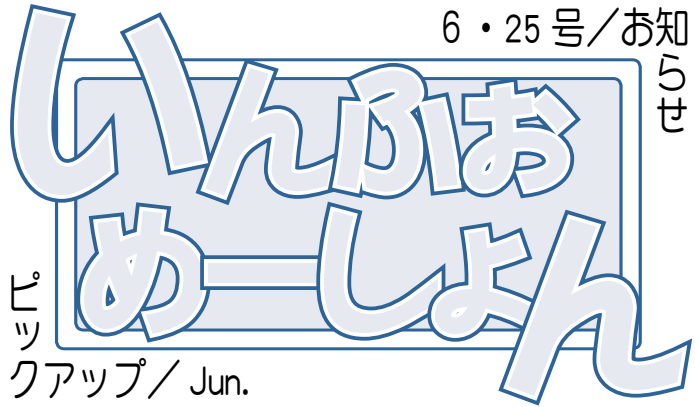
6月の納付

納付税目 村県民税第1期分
介護保険料第2期分
里川堰土地改良区費第2期分
坏土地改良区経常賦課金前期分

5月の村内交通事故発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
5月中の件数	17	0	24
1月からの累計	97	1	125
前年との比較	+6	+1	+4

役場の電話番号 ☎ 282-1711 (代表) クアツプ / Jun.



「2009大人の集い」実行委員募集

平成21年1月10日(土)に開催の「2009大人の集い」の企画・運営を希望する実行委員を募集します。

■対象 昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれ、今年の8月から12月までに5回程度開催予定の実行委員会に出席可能な村内在住の方(10人程度)

■申し込み・問合せ 7月31日(木)までに、教育委員会社会教育課生涯学習担当(内線1425)へ申し込みください。

募集

子育て支援事業「ハッピーランド」を開催

簡単なおもちゃ作りや、戸外での水遊びを通して、楽しい親子の時間を過ごしましょう。

■期 日 7月9日(水)・23日(水)

■時 間 午前10時～11時

■場 所 白方コミュニティセンター

■対 象 村内在住で0歳から就学前までの乳幼児とその親

■問 合 せ 地域子育て支援センター(百塚保育所内 ☎270-5660) ※事前の申し込みは必要ありません。

家族交流会のお知らせ

ご家庭に心の病気を持つ方がいる村内在住の家族の方を対象に、本人に対する接し方や日ごろ抱えている不安や悩みについて懇談・意見交換等を行います。

■期 日 7月18日(金)

■時 間 午後1時30分～3時30分

■場 所 なごみ・総合支援センター

■申し込み・問合せ なごみ・総合支援センター(☎287-2525)

「はっけん! ぼうけん! 夏休み!」参加者募集

社会福祉法人東海村社会福祉協議会では、特別支援学校や特別支援学級に通学する児童等を対象とした遠足を夏休み期間中に行います。行き先などは参加者とボランティアが協力して計画します。奮ってご応募ください。

■遠足の期日 低学年の部(小学1年生～4年生)…8月20日(水) 高学年の部(小学5年生～高校生)…8月22日(金)

■事前打ち合わせの日時 7月31日(木)・8月8日(金)(原則両日参加) 低学年の部…午前9時30分～11時30分、高学年の部…午後1時～3時

■事前打ち合わせの場所 総合福祉センター「絆」

■対 象 特別支援学校(養護学校)または特別支援学級に通学する、村内在住の小学生から高校生までの方

■定 員 各15人(先着順)

■費 用 3,000円程度

■申し込み・問合せ 6月30日(月)から7月15日(火)までに、社会福祉法人東海村社会福祉協議会(☎282-2804)へ申し込みください。 ※ボランティアも併せて募集します(資格等は特に必要ありません)。

茨城県身体障害者スポーツ大会開催

身体に障がいがある方の機能回復と体力の維持・増強を図り、交流を深めるための「茨城県身体障害者スポーツ大会」が開催されます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

■日 時 9月21日(日) 午前9時30分から
※雨天の場合は11月2日(日)

■場 所 笠松運動公園

■対 象 身体障害者手帳の交付を受け、平成20年4月1日現在で12歳以上の方

■種 目 陸上競技・水泳・卓球・フライングディスクほか ※種目ごとに対象者が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

■申し込み・問合せ 7月7日(月)までに、福祉部介護福祉課障がい支援担当(内線1166)へ申し込みください。

参加費
無

参加費
無

7月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
問合せ	救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)	
期日	病医院名	電話番号
6日(日)	東海クリニック	283-1711
13日(日)	東原クリニック	283-2301
20日(日)	村立東海病院	282-2188
21日(月)	茨城東病院	282-1151
27日(日)	村立東海病院	282-2188

7月の各種相談

場所	心配ごと相談所(総合福祉センター「絆」内)	
問合せ	社会福祉協議会(☎282-2804)	
相談日	時間	相談種別
4日(金)	10:00～14:00 (弁護士相談は正午まで)	心配ごと相談・人権相談 行政相談(弁護士相談 ※ 当日受け付け)
11日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談 行政相談
18日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談
25日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談 行政相談
毎週月・水曜日	13:30～15:00	心配ごとと電話相談 (☎282-0917)



東海まつり「綱引き選手権大会」参加者募集

第30回東海まつり記念イベント「地域・職場等対抗綱引き選手権大会」の参加者を募集します。地域グループや職場・サークル等お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

■日時 8月9日(土) 午後1時から(予定)
※雨天時は翌日10日(日)に延期となります。

■場所 駅東大通り

■対象 村内在住・在勤(同居家族を含む)・在学の方

■定員 先着16チーム

■チーム編成(1チーム30人以内) ▽小学生以下6人(補欠1人を含む) ▽中学生・高校生6人(補欠1人を含む) ▽一般男子12人(補欠2人を含む) ▽一般女子6人(補欠1人を含む) —の合計30人(補欠5人を含む)で編成の上、チーム内で監督1人を選出してください。

■競技方法 トーナメント方式による一本勝負(決勝・準決勝は三本勝負) ※1チーム25人以内

■表彰 優勝、準優勝、第3位(2チーム)のそれぞれに賞状・トロフィー・副賞を授与します。

■申し込み・問合せ 7月1日(火)の正午以降に、東海まつり実行委員の澤畑佳夫さん(☎090-4948-3575)へ申し込みください。

「みんなですこやかウォーキング」を開催

■日時 7月2日(水) 午前10時から
※雨天時は中止となります。

■場所 総合福祉センター「絆」

■対象 村内在住の方

■内容 約1時間のウォーキング(4kmまたは5kmのいずれかのコースを選択)

■参加費 無料

■その他 ①当日の午前9時40分から総合福祉センター「絆」正面入り口前で受け付けを行います(事前の申し込みは必要ありません)。②飲み物とタオルをお持ちの上、歩きやすい服装でご参加ください。

■問合せ 保健センター(☎282-2797)



チャレンジスクールテニスの部参加者募集

■期日 7月27日から9月7日までの毎週日曜日(8月17日を除く全6日) ※予備日…9月14日(日)

■時間 午前7時～9時

■場所 村テニスコート

■対象 村内在住・在勤(同居家族を含む)・在学中中学生以上の方

■定員 先着60人(最少催行人員40人)

■申し込み・問合せ 6月28日(土)から7月18日(金)までの午前8時30分～午後5時に、参加費を添えて総合体育館(☎283-0673)へ申し込みください。

ペーパーウエイトを作りますか?

金属を加工してのオリジナル作品作りが短時間で楽しめる簡単な造形体験講座です。

■日時 8月2日(土)・23日(土) 午前10時～正午

■場所 東海駅コミュニティ施設(多目的ルーム)

■対象 両日とも参加できる小学生以上の方(先着20人) ※小学2年生以下は保護者同伴のこと。

■参加費 1,500円/人

■申し込み・問合せ 7月12日(土)の午前9時以降に、参加費を添えて東海駅コミュニティ施設管理室(東海ステーションギャラリー ☎287-3680)へ申し込みください。



育児サークル「にこにこクラブ」会員募集

工作やお菓子作り、外遊びなどを楽しみながら、保護者同士、子ども同士の交流を深めませんか。

■活動日 毎月第2・4木曜日

■時間 午前10時～正午

■場所 村松コミュニティセンターなど

■対象 0歳から就学前までの乳幼児とその親

■申し込み・問合せ 宮本敏恵さん(☎080-1183-8149)

7月の健康体操参加者募集

時間	午前9時30分～11時	
問合せ	保健センター(☎282-2797)	
●はつらつ健康体操(チューブ体操、ストレッチ体操など)		
対象	期日	場所
村内在住で65歳以上の方	7日(月)	村松コミュニティセンター
	11日(金)	真崎コミュニティセンター
	14日(月)	白方コミュニティセンター
	18日(金)	石神コミュニティセンター
	25日(金)	舟石川コミュニティセンター
	28日(月)	中丸コミュニティセンター
●エンジョイ・ヘルスアップ(ストレッチ体操、ヨガなど)		
対象	期日	場所
村内在住で40歳以上65歳未満の方	3日(木)	総合福祉センター「絆」
	10日(木)	真崎コミュニティセンター
	17日(木)	中丸コミュニティセンター
	24日(木)	白方コミュニティセンター

7月の健康相談

場所	保健センター(総合福祉センター「絆」内)	
問合せ	保健センター(☎282-2797)	
●健康相談		
相談名	日時	対象児
母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	8日(火)	9:30～11:00 13:00～14:00
元気アップ健康相談 (健康に関する相談)	8日(火)	9:30～11:00 13:00～14:00
●乳幼児健診		
健診名	日時	対象児
乳児	9日(水) 13:15～14:00	平成20年2月生まれの子
1歳6か月児	2日(水) 13:15～14:00	平成18年12月生まれの子
3歳児	30日(水) 13:15～14:00	平成17年5月生まれの子
2歳半歯科	29日(火) 13:15～14:00	平成17年12月生まれの子
●乳幼児教室		
教室名	日時	対象児
赤ちゃん教室	1日(火) 13:20～15:00	平成20年4月生まれの子

高齢者センター「陶芸教室」参加者募集

- 生きがいに陶芸を始めてみませんか。
- 期日 7月18日・25日、8月1日・8日・22日・29日の各金曜日(全6回)
 - 時間 午前9時30分～正午 ※7月18日・8月22日は午後2時までとなります。
 - 場所 総合福祉センター「絆」
 - 対象 村内在住でおおむね65歳以上の初心者の方(先着20人)
 - 参加費 2,000円/人(材料費を含む) ※初回に徴収します。
 - 申し込み・問合せ 6月28日(土)から7月7日(月)までに、高齢者センター(総合福祉センター「絆」内 ☎282-4300)へお越しの上、申し込みください。



参加費無料

普通救命講習会参加者募集

- 日時 7月20日(日) 午前9時～正午
- 場所 東海村消防本部・消防署(会議室)
- 対象 普通救命講習未受講の方または普通救命講習修了証を交付されてから2年が過ぎている方(修了証をお持ちください)。
- 定員 先着20人(最少催行人員5人)
- 内容 心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使用法、止血法などを実技中心で学びます。
- その他 ①動きやすい服装でご参加ください。②受講者には普通救命講習修了証を交付します。
- 申し込み・問合せ 7月1日(火)から19日(土)までに、消防署救急救助担当(☎282-2038)へ申し込みください。※普通救命講習会は、職場・サークル等で5人以上集まれば開催しますので、ご相談ください。なお講習会は、9月7日(日)と11月23日(日)、平成21年1月18日(日)・3月8日(日)にも開催の予定です。

催し物(講演会ほか)

「知っておきたい!子どものかかりやすい病気～健やかな成長のために～」講演会

- 子どものかかりやすい病気や上手な救急外来のかかり方についての講演会(入場無料)です。
- 期日 7月23日(水)
 - 時間 午後1時30分～3時30分
 - 場所 総合福祉センター「絆」
 - 対象 村内在住で就学前の乳幼児を持つ保護者 ※予約制の無料保育サービス(50人程度)があります。
 - 講師 黒川光俊さん(独立行政法人国立病院機構茨城東病院・小児科医師)
 - 申し込み・問合せ 7月4日(金)までに、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

「救急法基礎・救急員養成講習」参加者募集

- 日常生活の中で事故や急病に遭ったとき、医者にかかるまでの一次救命処置や応急手当のほか、災害時に役立つ知識や技術を学びませんか。
- 期日 7月26日(土)・27日(日)、8月2日(土)(全3回)
 - 時間 午前9時30分～午後4時30分
 - 場所 舟石川コミュニティセンター
 - 対象 15歳以上の方
 - 定員 先着30人(最少催行人員10人)
 - 受講料 3,000円(教材費・保険料等)
 - その他 ①実技講習がありますので、動きやすい服装でご参加ください。②全日程受講者には「受講証」、学科・実技の検定合格者には「認定証」がそれぞれ交付されます。
 - 申し込み・問合せ 6月30日(月)以降に、日本赤十字社茨城県支部(水戸市小吹町2551 ☎241-4516)へ電話で申し込みください。

7月7日はセタライトダウン!

東海村役場は、「北海道洞爺湖サミット」初日の7月7日(月)に全国一斉消灯を呼び掛ける「CO₂削減/ライトダウンキャンペーン」に参加します。この取り組みは、日常生活の中で地球温暖化対策を実践するきっかけになればと、環境省が企画したものです。皆さんもこの機会にご家庭の明かりを消し、消費電力の削減に協力するとともに、日ごろいかに電気を使用しているかを実感してはいかがでしょうか。

ライトダウン(一斉消灯)実施日時

7月7日(月) 午後8時～10時

問合せ

経済環境部環境政策課環境計画推進室(内線1453)
※環境省が運用するウェブサイト「環のくらしを楽しもう!…CO₂削減/ライトダウンキャンペーン」を併せてご覧ください。

参加費
無料

「東海村青少年宣言推進大会」

村では、青少年宣言に基づき、「ノーテレビ運動」を推進しています。テレビの視聴が子どもたちに及ぼす影響について、一緒に考えてみませんか。

- 期 日 7月12日(土)
- 時 間 午前9時20分～11時30分
- 場 所 中央公民館(大会議室)
- 内 容 ①ビデオ上映…「子どもが危ない～メディア漬けが子どもを蝕む～」 ②講演…「第2回ノーテレビに関する調査からわかったこと」、講師:門脇厚司さん(筑波大学名誉教授・社会力総合研究所代表) ③事例発表…村内の幼稚園児・小学生の父母や中学生、教職員によるノーテレビ運動に係る事例発表
- 問 合 せ 青少年センター(☎282-7049)

エトセトラ

夏休みの課題図書を貸し出します

第54回「青少年読書感想文全国コンクール」の課題図書が図書館と各コミュニティセンターに入りました(小学生(高学年)・中学生・高校生対象課題図書は図書館のみ)ので、9月7日(日)までは、小・中学生、高校生を対象に1人1冊、4日間まで貸し出します。



■休 館 日 図書館…6月27日(金)まで(蔵書点検のため)、7月22日(火)・31日(木)、8月29日(金)、月曜日 石神・真崎・舟石川コミュニティセンター…月曜日 村松・白方・中丸コミュニティセンター…火曜日

■問 合 せ 村立図書館(☎282-3435) ※課題図書については、社団法人全国学校図書館協議会ウェブサイト(http://www.j-sla.or.jp/oshirase/54th_kanso_list.html)でもご覧になれます。

7月は「屋外広告物適正表示推進月間」

茨城県では、7月を「屋外広告物適正表示推進月間」とし、良好な景観の形成や風致の維持、公衆に対する危害防止を推進しています。「茨城県屋外広告物条例」を順守し、きれいなまちづくりを目指しましょう。

■規制内容 ①道路沿いや信号機の周囲等には屋外広告物を表示してはいけません(禁止区域)。②電柱や道路標識等には屋外広告物を表示してはいけません(禁止物件)。※広告主や土地所有者等に対しては、屋外広告物の適正な表示(色彩や高さ・面積等)や管理(倒壊や落下の防止等)などを求めています。

■その他 条例に違反する屋外広告物を表示すると、罰金刑を科せられることがあります。

■問 合 せ 建設水道部都市政策課建築指導担当(内線1245)

健康づくり教室(講演) 誰もが寝たきりにならない社会を!

「東海村石神地区社会福祉協議会」(会長・内田村さん)では、「健康づくり教室」と題し、元・大洋村長の石津政雄さんを講師に迎えての講演「誰もが寝たきりにならない社会を! 地域の健康づくりと介護予防」を開催します。

- 日 時 7月12日(土) 午後2時～4時
- 場 所 石神コミュニティセンター
- 講 師 石津政雄さん(NPO法人日本地域健康支援機構理事長、日本大学大学院客員教授)
- 申し込み・問合せ 参加を希望される方は、7月10日(木)までに石神コミュニティセンター(☎283-2868)へ申し込みください。入場は無料です。

入場料
無料

「介護が楽しく前向きになる講演会」

ベストセラーともなった「介護の達人」の著者による講演会です。会場では介護相談も行われます。

- 期 日 7月26日(土)
- 時 間 午後1時30分～3時30分
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 定 員 先着150人
- 講 師 羽成幸子さん(エッセイスト、ヘルパー養成研修・ボランティア研修講師)
- 申し込み・問合せ 6月30日(月)以降に、社会福祉法人東海村社会福祉協議会(☎282-2804)へ申し込みください。

7月13日 久慈川一斉クリーン作戦

久慈川水系の美化と水質保全のため、久慈川の沿岸周辺で清掃活動が実施されますので、多くの皆様のご参加をお願いします。

- 日 時 7月13日(日) 午前7時から1時間程度 ※雨天時は翌週20日(日)に延期となります。
- 場 所 久慈川河川敷運動場(石神外宿・石神内宿)、竹瓦橋の兩岸、亀下堤防付近、豊岡排水機場付近、豊岡海岸
- 問 合 せ 建設水道部道路整備課管理担当(内線1234)

茨城東病院の受診方法

地域医療支援病院の指定を受け、近隣の医療機関と連携した診療を行っている茨城東病院(院長・深井志摩夫さん)からの受診方法についてのお知らせです。

■**受診方法** ①初めて受診する際は、かかりつけの医療機関からの紹介状か、健康診断結果表をお持ちください(急患の場合を除く)。持参されないときは診療費とは別に3,150円が掛かります。②専門的な診療が必要なときは、かかりつけの医療機関からファクシミリで診療予約ができます。待ち時間が短縮されます。③茨城東病院での治療が済み次第、元のかかりつけの医療機関に逆紹介しています。

■**問合せ** 独立行政法人国立病院機構茨城東病院地域医療連携室(☎282-1151)

一般特定疾患医療受給者証の更新申請

一般特定疾患(原因が不明で治療方法の確立していない難病)の医療費を助成する「一般特定疾患医療受給者証」の更新申請を受け付けます。引き続き医療費助成の必要な方は、期間内に継続申請手続きをしてください。

■**受付期間** 7月1日(火)～9月30日(火)

■**対象** 有効期限が9月30日までの一般特定疾患医療受給者証をお持ちの方

■**その他** 有効期限内に新・受給者証を送付する都合上、可能な限り8月中旬に申請してください。なお、有効期限を過ぎた場合、医療費の助成が受けられなくなりますのでご注意ください。

■**申し込み・問合せ** ひたちなか保健所健康指導課(☎265-5647)

ご利用ください！ 幼稚園就園奨励費補助事業

村では、3歳児から5歳児を幼稚園に通園させている世帯の保育料(入園料を含む)を一部減免する補助事業を行っています。

●**対象** 村内在住の3歳児から5歳児が村立または村内外の私立幼稚園に通園している世帯

●**内容**

区分	補助限度額(年額/円)			
	園児1人か同一世帯から複数の場合の第1子	同一世帯に園児が2人以上の場合の第2子	同一世帯に園児が3人以上の場合の第3子以降	
生活保護世帯および村民税非課税世帯	村立	20,000	村立 38,000	村立 66,000
	私立	146,200	私立 190,000	私立 260,000
村民税所得割課税額非課税世帯	村立	20,000	村立 38,000	村立 66,000
	私立	110,800	私立 165,000	私立 253,000
村民税所得割課税額(34,500円以下の世帯)	村立	—	村立 —	村立 —
	私立	84,200	私立 146,000	私立 248,000
村民税所得割課税額(183,000円以下の世帯)	村立	—	村立 —	村立 —
	私立	59,200	私立 129,000	私立 243,000

※2人以上に所得がある世帯は所得割課税額を合算します。

●**申し込み** 村内の幼稚園に備え付けの「保育料等減免措置に関する調書」に必要事項を記入の上、総務部税務課が発行する平成20年度の「村民税課税証明書」または「村民税・県民税特別徴収税額通知書」の写しなど、村民税の所得割課税額が分かる書類を添付し、7月4日(金)までに通園している幼稚園へ提出してください。なお、小学1年生から3年生までの兄弟がいる園児を有する世帯については、補助限度額が変わる場合がありますので、各幼稚園にご相談ください。

●**問合せ** 教育委員会学校教育課 学校教育担当(内線1414)



平成20年分路線価図等が公開されます

平成20年分の相続税・贈与税の土地等の評価に用いる路線価図等が7月1日(火)から国税庁のウェブサイトの路線価図等閲覧コーナーで公開されます。国税庁・税務署では現在、IT化・ペーパーレス化を進めており、本年から路線価図等(冊子)を備え付けず、パソコンによる閲覧のみとなりますので、ご理解・ご協力をお願いします。

■**問合せ** 太田税務署(☎0294-72-2171)

高齢者健診と併せての胃がん検診は8月2日まで

茨城県後期高齢者医療広域連合の被保険者に対し、村(保健年金課)が5月26日付で郵送した「高齢者健康診査受診券」はお手元に届いていますか。高齢者健診(高齢者健康診査)は、健康の保持・増進や生活習慣病の早期発見・治療のために必要なものですので、忘れず受診するようにしましょう。

なお、この高齢者健診と併せて、各種がん検診を受診する方のうち、胃がん検診が受けられるのは8月2日(土)までです(10月9日から始まる住民検診では受けられません)。胃がん検診を受診する際には、保健センター発行の平成20年度「検診受診票」が必要となりますが、もしお持ちでないときは保健センターまで申し込みください(☎282-2797 ※年度内に受診済みの方を除く)。

■**高齢者健診の対象** 後期高齢者医療制度の対象者である①75歳以上の方②茨城県後期高齢者医療広域連合の認定を受けた65歳以上75歳未満の方(国民年金法における障害年金1級・2級の方や精神障害者保健福祉手帳1級・2級の方など)のうち、東海村に住所を有する方

■**高齢者健診時に持参する物** ①高齢者健康診査受診券 ②後期高齢者医療被保険者証 ③検診受診票

(がん検診を受診する方のみ)

■**問合せ** 福祉部保健年金課医療福祉担当(内線1134) ※「胃がん検診」を含む総合検診の日程は、平成20年5月25日発行の「広報とうかい(お知らせ版)」の6ページに掲載の「早期発見・早期治

外宿二区・内宿二区・内宿一区の自治会長が代わりました

村内3地区の自治会長（東海村行政協力員）が代わりました。

外宿二区が廣原通治さんへ、内宿二区が砂押博さんへ、それぞれ平成20年4月1日付で代わり就任しています。なお、内宿一区についても、昨年11月1日付で岡部正人さんに代わっていますので、併せてお知らせします。

多くの皆さんの温かいご理解とご支援をお願いします。

■問 合 せ 総務部自治推進課自治推進担当(内線1341)



ひろはら みちはる
外宿二区 廣原 通治
☎282-9385
石神外宿1089



すなおし ひろし
内宿二区 砂押 博
☎282-9981
石神内宿1168-36



おかべ まさと
内宿一区 岡部 正人
☎284-0215
石神内宿1676-3

グランドピアノを弾いてみませんか？

東海文化センターでは、ホールに設置のグランドピアノ(ヤマハCF III-S)を個人練習用に無料開放します。ぜひご利用ください。



■利用可能日 7月13日(日)・23日(水)・27日(日)、8月1日(金)・10日(日)・23日(土)、9月2日(火)・13日(土)・28日(日)

■利用時間 平日…午後1時～8時 土・日曜日…午前10時～午後5時(正午～午後1時を除く)

■場 所 東海文化センター(ホール)

■対 象 村内在住・在勤・在学の方

■利用料 無料 ※1人1回1時間、1期間(7月～9月)で2回まで利用可能

■申し込み・問合せ 7月5日(土)の午前9時から東海文化センター(☎282-8511)で受け付けますので、窓口へお越しください。なお、空きがある場合のみ、同日・午後1時から電話予約を受け付けます。

市毛交番・佐和交番の電話番号が変わります

ひたちなか西警察署市毛交番と佐和交番の電話番号が7月1日から「0110番」化されます。

交番名	変更前	変更後
市毛交番	029-272-5819	029-271-0110
佐和交番	029-285-0204	029-202-0110

■問 合 せ ひたちなか西警察署(☎272-0110)

東海スイミングプラザがオープンします！

■利用期間 7月1日(火)～9月10日(水)

■利用時間 ①午前9時～正午、②午後1時～4時、③午後5時～7時(7月20日(日)から8月20日(水)まで)

■利用料 中学生以上…200円/回、小学生…100円/回、未就学児…無料

■その他 未就学児が利用する際は、水着を着用した保護者の同伴が必要となります。



■問 合 せ 東海スイミングプラザ(☎287-0807)

7月の資源物・ごみ収集日割表(祝日の収集も行います)

問 合 せ 経済環境部ごみゼロ推進課(☎282-7289)

資源物		燃えないごみ・粗大ごみ	
真崎、村松北、舟石川中丸外宿2、原子力機構(太田)	1日・8日 15日・23日	内宿1、亀下	4日・11日 18日・28日
船場、照沼	1日・15日	百塚、内宿2、豊岡舟石川3	4日・18日
原子力機構(長堀1・長堀2・荒谷台・箕輪)、須和間	2日・9日 16日・24日	竹瓦	11日・28日
緑ヶ丘	2日・16日	舟石川2	7日・14日 22日・29日
白方	9日・24日	南台、川根、原電滝坂	7日・22日
舟石川1、原子力機構(百塚)	3日・10日 17日・25日	豊白	14日・29日
宿、押延、岡外宿1	3日・17日 10日・25日	※各回収日の午前7時から8時30分までに出してください。	
		押延、須和間、船場、原子力機構(荒谷台)	2日・16日
		竹瓦、内宿1、内宿2	3日・17日
		真崎、村松北、権現山寮、真砂寮	1日・15日
		原子力機構(長堀1・長堀2)、長堀寮、舟石川3、原電滝坂、石橋向住宅、外宿1、外宿2	7日・24日
		緑ヶ丘、南台	4日・18日
		百塚、豊岡、亀下、豊白	9日・23日
		白方、岡、原子力機構(百塚)	8日・22日
		舟石川1	10日・28日
		原子力機構(太田・箕輪)、宿、川根、照沼	11日・25日
		舟石川2、舟石川中丸	14日・31日

燃えるごみ

真崎、村松北、白方、宿、岡、原子力機構(太田・箕輪・百塚・荒谷台)、真砂寮、権現山寮、南台、緑ヶ丘、押延、須和間、川根、照沼、豊岡、亀下	(毎週) 月曜日・木曜日	3日・7日・10日・14日・17日 21日・24日・28日
舟石川1、舟石川2、舟石川3、舟石川中丸、百塚、豊白、原子力機構(長堀1・長堀2)、長堀寮、原電滝坂、石橋向住宅、外宿1、外宿2、船場、竹瓦、内宿1、内宿2	(毎週) 火曜日・金曜日	1日・4日・8日・11日・15日 18日・22日・25日・29日



ず〜むあつぱ 「まちの風景」

●「東海村地球温暖化対策地域協議会」(ごみ減量化推進部会長・富山明さん)では、買い物の際のショッピングバッグ持参によるレジ袋の使用削減を呼び掛けよう

と、「ごみゼロの日」の5月30日、「マイバッグ推進キャンペーン」を展開——イオン(株)ジャスコ東海店と(株)カスミ東海店を訪れた買い物客300人に「お買い物はマイバッグ持参で」と書かれたリーフレットなどの配布を行いました。会員の1人、川亦洋子さんが話すには、この活動は3回を数えたばかりでも、村が昨年11月に配布したマイバッグを利用するなど、普段から買い物袋の持参を心掛けている人が多く見られ、地球温暖化防止やエコへの関心の高まりが伺えたとか。皆さん、これからも買い物袋(マイバッグ)を携行し、店舗での過剰包装を断るなど、「みんなで止めよう温暖化」できることからエコライフに取り組んでいきましょう。



●「東海村芸術祭(展示部門)」は7月5日まで開催

5月18日以降、村内では「東海村芸術祭実行委員会」等が主催する「東海村芸術祭」が連日開かれ、絵画等の展示やステージ発表などで各会場をにぎわせてきました。特に展示部門会場の東海ステーションギャラリーは、来場者が入れ代わり立ち代わりの盛況ぶりを見せる中、6月1日から7日までは華道作品が展示。花材を生かした作品が並ぶ場内では、個性あふれる生け花の数々に見入る姿が多く見られ、東海村華道連盟理事長の高野敏子さんも、「それぞれの作品には、花と真剣に向き合った作者一人ひとりのドラマがあります」と出来栄に満足げの様子でした。展示部門(写真・書道)は7月5日(土)まで開催されています。ぜひ足を運んでみてください。

●恒例の清掃活動にも変化!? ごみの減量化が加速

東海ライオンズクラブ(会長・宮本治さん)と村共催の「春の一斉クリーン作戦」が6月1日、各区自治会・班やスポーツ少年団、村内事業所等の協力の下、4,600人の参加により実施されました。毎年春と秋に行われてきたこの活動——今回拾い集められたごみは7.4トンと昨年(春:6.6トン、秋:2.4トン)より増加しましたが、約半分は除草に伴うもの。近年の地域美化やごみ分別などの取り組みとも相まってか、舟石川の住宅街では「ごみはあまり落ちていないようですね…」といった会話が聞かれるほどで、一人ひとりの中で環境への意識・関心が高まりつつあることが感じられる日となりました。多くの皆さんの朝早くからのご協力ありがとうございました。

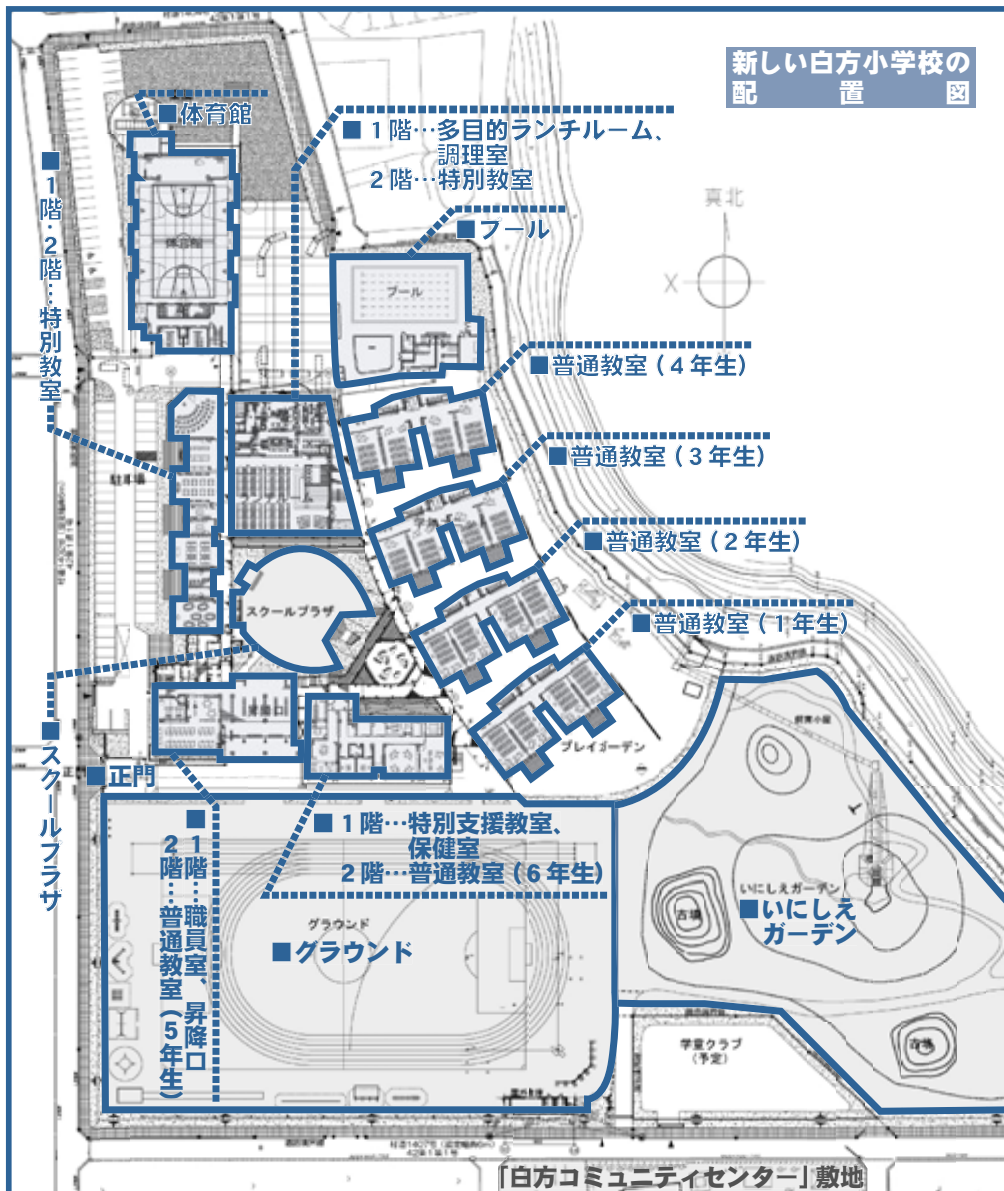


「広報とうかい」(6月10日発行) 掲載記事 「新しい白方小学校の実施設計がまとまりました」で ご紹介の図に誤りがありましたので、訂正します。

平成 20 年 6 月 10 日発行の東海村広報紙「広報とうかい」に掲載の「新しい白方小学校の実施設計がまとまりました」に係る記事中、4 ページでご紹介しました「新しい白方小学校の配置図」において、図の左端が欠けるという印刷上の誤りがありました。

正しくは下図のとおりですので、訂正して深くお詫びしますとともに、配置図の差し替えをお願いします。

なお、このたびの訂正と差し替えについて、ご不明な点などがありましたら、総務部総務課広報担当 (☎ 282-1711 内線 1315) までお問い合わせください。



矢印先端の「新しい白方小学校の配置図」を囲む青色の実線に沿って切り取り、裏面にのり付けを行うことで、6月10日発行の「広報とうかい」(4ページ)の図上にそのまま張り付けることができます。

切り取り線

のり付け

切り取り線

切り取り線

切り取り線

新型インフルエンザが

発生したときに備えて...

東南アジアを中心に、時折、「高病原性鳥インフルエンザ」が発生したというニュースが流れますが、この鳥インフルエンザとは、鳥類に感

染するインフルエンザのことで、その中でも感染した鳥が死亡するような重い症状を起こすものを「高病原性鳥インフルエンザ」と呼んでいます。平成17年に茨城県内の養鶏場で、鳥インフルエンザに感染した鶏を大量に処分したニュースは記憶に新しいことと思います。

これに関連して、今、世界中の研究者の間で危惧されている「新型インフルエンザ」についてお知らせしたいと思います。「新型インフルエンザ」とは、これまで人に感染しなかった鳥インフルエンザウイルスが、その形を変える(変異することによって)人へ感染するようになり、さらに人から人へと感染するようになったウイルスによって引き起こされるインフルエンザのことです。現在のところまだ発生してはいませんが、発生した場合、現代人は免疫を獲得していないため、世界規模での大流行が予想されています。

新型インフルエンザの恐ろしいところは①流行のスピードが非常に速いこと②死亡率が非常に高いこと——が挙げられます。過去にも、新型インフルエンザの流行が10年から40年の間隔

で繰り返されており、古くには、90年前の「スペインかぜ」、約50年前の「アジアかぜ」、40年前の「香港かぜ」などがあり、多くの方が犠牲になりました。

現代は当時に比べ、人口も多く、また飛行機など交通手段の飛躍的な進歩により、感染した人が短時間のうちに世界中を行き来することが可能であることから、新型インフルエンザが流行した場合には、短期間で世界各国の多くの人々が犠牲になると考えられています。

そこで、この恐ろしい新型インフルエンザから身を守るためにも、私たち一人ひとりや家庭でもできることについてご紹介することにします。

感染予防対策

①手洗い・うがい・マスクの励行：感染者のくしゃみや咳などのしぶきに含まれるウイルスを直接吸い込む以外に、ウイルスの付いた手で鼻や目を触ることも感染します。ウイルスを洗い流す手洗いやうがいは頻繁に行うほど効果的です。また咳エチケット※の習慣化も非常に重要です。

※咳エチケット：咳・くしゃみの際はティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔を背け1メートル以上離れる。咳やくしゃみが出るときはマスクを着用する。

②睡眠や栄養を十分にとつて抵抗力を高める：感染しても発病しないために、普段から体の抵抗力を高めることが重要です。

③感染流行地を避ける。可能な限り人込みを避ける：感染して発症するまでの期間は、1

日〜3日といわれています。症状の現れない感染初期でも感染する場合がありますので、流行時の人混みは避けたほうが無難です。

④室内の空気は頻繁に換気し、湿度を保つ：インフルエンザウイルスは日光に弱く、また体外では急速に減少していくため、開放された空間では感染しにくいと考えられています。また、空気が乾燥するとウイルスが乾燥し空気中を漂いやすくなるため、適度な湿度も必要です。

家庭にもおける備え

今後、国内で新型インフルエンザが発生したときには、他の地域に流行を広げないために、学校や店舗は休業し、外出禁止や地域封鎖が行われることも想定されます。また、流行は地域限定ではなく、国内外で同時多発する可能性が高いことから、食料品等の生活物資の救援を得られないことが風水害等の局地的な災害と違う点です。そのため、災害用の備蓄に加えて、流行前には▼食糧(主食類、レトルト食品・冷凍食品・缶詰など長期保存が可能な食品や飲み物)を最低2週間分▼常備薬▼インフルエンザ対策の物品(家族の人数×14日分程度のマスク、ゴム手袋、消毒用アルコール)——などを備蓄するようにしてください。

なお、新型インフルエンザが発生したときには、専用の相談窓口と外来窓口が設置されますので、行政からの情報には特に耳を傾けるとともにデマに注意し、専門家からの指示に従ってください。

【問合せ】保健センター(☎282局2797)

村政への「質問・ご提案等」にお答えします

「村政懇談会」開催のお知らせ

「東海村自治会連合会」(会長・黒羽根弘一さん)と村が共催する平成20年度「村政懇談会」が7月中旬から下旬にかけ、村内6地区で開催されます。

会場では、村長からの村政運営方針の説明をはじめ、昨年度から検討が始まった「東海村自治基本条例」の策定状況報告、村政に対する皆さんからの「質問・ご提案等」についての回答意見交換等を行う予定です。各地区の開催日は指定していませんが、お住まいの地区以外の懇談会への参加も可能ですので、ぜひご来場ください。

期 日	会 場	対 象 地 区
7月15日 (火)	真崎 コミュニティセンター	真崎区、舟石川三区、 原電滝坂区、 原子力機構荒谷台区
7月16日 (水)	白方 コミュニティセンター	白方区、豊岡区、岡区、百塚区、 亀下区、原子力機構百塚区、 豊白区、村松北区
7月17日 (木)	石神 コミュニティセンター	外宿一区、外宿二区、 内宿一区、内宿二区、竹瓦区
7月18日 (金)	舟石川 コミュニティセンター	船場区、 舟石川一区、舟石川二区
7月23日 (水)	村松 コミュニティセンター	宿区、照沼区、川根区、 原子力機構太田区、 原子力機構箕輪区
7月24日 (木)	中丸 コミュニティセンター	押延区、須和間区、緑ヶ丘区、 舟石川中丸区、南台区、 原子力機構長堀一区、 原子力機構長堀二区

開催時間 各日とも午後7時から9時まで
問合せ 総務部自治推進課自治推進担当(☎282局 1711 内線1341)



ふるさと歴訪
自然を探して



茨城大学名誉教授

鈴木昌友

東海村の海浜は、アカマツとクロマツが生育する海岸として、太平洋側では茅ヶ崎海岸(神奈川県)などとともに有名です。

昔、昭和天皇が茨城県に行幸(旅行)された時、海岸の写真をご覧になり、「マツの種類はアカマツとクロマツだけか」と下問されたことがあります。このお尋ねに答えるべく、私はキタゴヨウ(マツ科の常緑高木)の話を始めましたが、再び「アカマツとクロマツだけか」と問いつけてこられました。とっさに「あつ！雑種のことか」と思い、「ときにアイグロマツ(アカマツとクロマツの交雑種)が自生しております」と答えると、「ああ、そう」と返され、続けて「着生植物は見られるか」とお尋ねになりました。そこで、海岸のマツの樹幹には着生植物のヨウラクランとカヤランが見られることを話したところ、昭和天皇は「ああ、そう」と再び……。当時こそ東海村の海浜にはヨウラクランが着生していることを昭和天皇に申し上げましたが、近年は見掛けることがなくなりました。

ヨウラクラン

村松の自然については、1958年(昭和33年)、林弥栄先生と河田杰先生の両氏によって「鹿島灘沿岸地方における2国有林の植物調査報告」が出されています。そこにはヨウラクランの記録がありますが、以降の調査にはありません。

1980年(昭和55年)の後半になってから、絶滅の危機に瀕している植物についての関心が高まり始め、広く国内でもオオウメガサソウ(クロマツ林内の砂地に生えるイチヤクソウ科の多年草)などが注目されました。まだこのころは、村松海岸のマツの樹幹には、ヨウラクラン、カヤランなどの着生ランが見られましたが、今では見られません。

「開発から自然保護へ」という社会的な流れは当たり前のことになりました。あります。東海村の村松海岸を後世に残していくためには、自然を大切にしたいものです。



オオウメガサソウ

〈東海村公式ホームページ〉 <http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/>



「広報とうかい」は、環境に配慮して「大豆インキ」と「古紙パルプ配合率100%再生紙」を使用しています。